



### ■事故の概要

日帰り登山の5人パーティが山頂から下山を開始して1時間ほど歩いた午後2時ごろ、パーティのひとりが足を滑らせ、登山道脇の斜面を約5m滑落し、立ち木にぶつかって止まった。事故者の意識はあるが、前腕を骨折した様子で自力では登山道に登り返すことができない。

### ■セルフレスキューのポイント

- 1.ほかのメンバーの安全確保(危険な場合は移動)
- 2.事故者へのアプローチ(懸垂下降またはトラバース)
- 3.事故者のケガの応急手当て
- 4.救助要請
- 5.発見されやすい場所への搬送
- 6.救助を待つ
- 7.ヘリコプターでのピックアップ